

名東温泉「花しょうぶ」



美肌生む「熱風苦行」

ムツとした熱風が全身に次々と押し寄せ、汗が噴き出す。十畳四方の薄暗い室内。巨大なうちわで熱い風を浴びせられる。「苦行」にもかかわらず、耐える男女はなぜか笑顔？

本独特の方法とか。通常六〇度の室温が、水蒸気と熱風の効果により、体感温度は八〇度近くに。「じっと我慢」という常連客、天白区の川崎久美子さん(四〇)も「苦行」にうっとり…。ト性もあつたほうが面白

苦行の正体は、名東温泉「花しょうぶ」(長久手市丁子田)で毎日実施される名物イベントの「ロウリュウサウナ」。北欧のフィンランドが発祥で、熱した石に水を掛けて水蒸気を発生させ、体感温度を上げる。大うちわで風を送るのは、日



市民版



橋と石畳
田本 典子
レモンサークル所属
(中川区)

ニュース、情報は社会部へ
231-7333 Fax201-4331
Eメール shakai@chunichi.co.jp
中日新聞へのご意見は
読者センターへ
221-0800 Fax221-0819
Eメール center@chunichi.co.jp